



2020–21年 全国残留物調査 マカダミア



全国残留物調査（NRS）は、オーストラリア政府農業水資源環境省内で実施されています。1992年以来、課徴金を通じて業界からの資金提供、あるいは直接の資金提供により調査を請け負っています。

NRSは、オーストラリアの農薬および獣医薬残留物管理スキームにとって欠かせない役割を果たしており、化学物質使用規制法令や指針に沿って適正な農業工程管理の検証を行っています。

NRSプログラムでは、オーストラリア産の食品中に存在する農薬と獣医薬残留物のレベルおよびこれらの残留物に伴うリスクをモニタリングしています。本プログラムは、国内外市場への継続的なアクセスを推進しています。NRSは、オーストラリアの国内基準および関連する国際基準の双方を満たす高品質な動物、穀物および園芸產品を提供するオーストラリアの農産物生産者や食品加工業者を支援しています。

マカダミア残留物モニタリング プログラム

マカダミア残留物モニタリングプログラムは、全国残留物調査、オーストラリアマカダミア協会およびマカダミア加工工場間で協力して実施されています。1996年以来、本プログラムは、マカダミア生産への法定課徴金のNRS割当部分によって賄われています。

重要なポイント

- ▶ 2020–2021年度は、オーストラリア国内基準の全体的な遵守率は100%でした。
- ▶ マカダミア業界は、1996年にプログラムが開始されて以来、遵守率100%という破られる事のない記録を保っています。
- ▶ オーストラリアのマカダミア生産者は、高度な適切農業工程管理を実証し続けています。
- ▶ 全国残留物調査の品質管理システムは、ISO 9001:2015の認証を受けています。

本プログラムでは、多岐にわたる化学残留物および環境汚染物質について、オーストラリアのマカダミアを検査しており、これによって、マカダミア業界は品質を確保し、国内外市場への市場参入条件を確実に満たすことができます。

試料の収集

試料は、NRSの手続きに従って、マカダミア加工工場で収集されます。本プログラムでは、ニューサウスウェールズ州北部およびクイーンズランド州にある8つの加工工場から100～150個のマカダミアナッツの試料を収集します。収集されたら、分析のために、契約検査機関へ試料は搬送されます。収集したデータは全てNRS情報管理システムに入力され、これらのマカダミア加工工場に関する残留物検査報告書が自動的に作成されます。

分析用スクリーニング

分析用スクリーニングは、業界との協議を通じて開発されており、オーストラリアにおいて登録された化学物質、化学残留物特性および国外市場の要件を考慮に入っています。

表1に示されている通り、多岐にわたる殺虫剤、除草剤、防かび剤および環境汚染物質について、マカダミアの試料がスクリーニングされます。

結果

2020-21年度では、分析のために合計128個のマカダミア試料が収集されました。検査結果は、オーストラリアの国内基準と比較し、適宜、関連する国際基準とも比較しました。

オーストラリア国内基準に対する過去10年間のマカダミア遵守率の要約が、表2に示されています。この結果から、オーストラリア国内基準の遵守状況が極めて良好であることが明瞭であり、マカダミア業界が適正な農業工程管理に徹底して取り組んでいることが実証されます。遵守率は一貫して非常に高く、これによって、国内外の市場でオーストラリアのマカダミアナッツの評判と信用が保たれています。

マカダミアプログラムに関する年度ごとの要約をデータとしてまとめたものが、農業省のホームページ (agriculture.gov.au/nrs-results-publications) に掲載されています。



表1 マカダミアプログラムのための分析用スクリーニング

分析用スクリーニング	化学物質のグループ	分析対象物質
複数の残留農薬スクリーニング	殺虫剤	アセフェート、アバメクチン、ビフェントリン、ジアジノン、マラチオン、ピレトリンおよびスピノサドを含む90以上の物質を分析
	防かび剤	アゾキシストロビン、ボスカリド、カブタン、イプロジオン、フルジオキソニルおよびプロビコナゾールを含む55以上の物質を分析
	除草剤	アトラジン、プロマシル、クロビラリド、イソキサベン、ノルフルアゾンおよびシマジンを含む45以上の物質を分析
	有機塩素化合物	アルドリン、クロルダン、DDT、ディルドリン、エンドスルファン、エンドリン、HCB、HCH、ヘプタクロル、リンデンおよびミレックス
	変異原性化合物	ジフェニルアミン
特定の除草剤	除草剤	アミトロール、クロルメコート、ジクロルプロップ、ジクロホップ、ジクワット、フラムプロップ、フルアジホップ、グルホシネット、グリホサート、ハロキシホップ、パラコートおよびキザロホップ
金属	元素	ヒ素、カドミウム、銅、鉛および水銀

表2 過去10年間におけるオーストラリア国内基準に対する遵守率

年	収集された試料	遵守率(%)
2011–12	141	100
2012–13	92	100
2013–14	126	100
2014–15	112	100
2015–16	135	100
2016–17	129	100
2017–18	123	100
2018–19	128	100
2019–20	110	100
2020–21	128	100



検査機関の選択と実績

NRSは、農薬/獣医薬残留物および環境汚染物質について動植物産品の試料を分析するために、検査機関と契約を締結しています。

検査機関は、実力およびコストパフォーマンスに基づき、オーストラリア政府の入札手続きを通じて選ばれています。検査機関は、検査開始の時点で、国際規格であるISO/IEC17025の認証を取得しないなければなりません。

分析結果の妥当性と技術力を確保するため、契約を締結した検査機関の実力はNRSによって技能検証検査されます。

NRSは、技能検証検査実施者として、2005年7月以来、オーストラリア国立試験認可者協会 (National Association of Testing Authorities) から認証を受けています。



国際輸出市場

NRSは、NRSによって支援されている業界のために、オーストラリアおよび主要輸出先国に対して適用される最大残留基準 (MRL) に関する情報を維持しています。全ての分析結果は、オーストラリアの基準および関連する国際MRLの遵守に関してチェックを受けています。

オーストラリアのMRL基準については、legislation.gov.au/Series/F2019L01105をご覧ください。

いくつかの国際輸出市場のMRL要件については、agriculture.gov.au/nrs-databasesからリンクをご覧ください。



一般的なお問い合わせ
電話 1800 420 919

住所

National Residue Survey
GPO Box 858, Canberra ACT 2601 Australia



agriculture.gov.au/nrs
電子メール nrs@agriculture.gov.au